

時の鐘あたりから

広報室 224-5495

小江戸川越検定の設問からテーマを選び、まちの魅力を紹介します。

設問 時の鐘の奥にあるのは何神社？

- ①氷川神社
- ②八幡神社
- ③薬師神社
- ④日枝神社



たい日本の音風景百選」に認定されました。

時の鐘の下を通り抜けると、奥の神社に続く白い石畳。するとこの中に、黒い石畳があるのを発見しました。横長の石が縦に三つ並び、よく見ると漢字の「目」のような形をしています(下写真)。

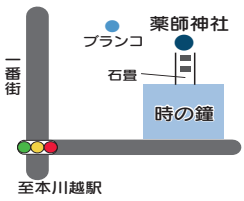


境内には「め」「め」の一对の文字が並んだ絵馬。案内板には、目にちなんだ薬師神社と書いてありました。

更に神社の奥に行くと、青いブランコがある小さなスペースを発見。ここは「つばさ」のロケでも使われた場所。ブランコに座って見上げると、いつもと違った角度から時の鐘を見ることができ



ブランコから時の鐘を望む



ます。そのとき「ゴーン……」と鐘。心地良い音色に耳を傾けました。

答え③

おいしい川越
今が!!
 農政課 224-5939

川越のトマト

夏野菜の代表として知られるトマト。川越では、ハウス栽培がほとんどのため、今がいちばんおいしい時期です。ハウス栽培は、比較的長い期間収穫できる、実の水分を調節し裂果を防ぐことができるなどの利点があります。市場に出回るのは1月から6月くらいまで。直売所で

は、ブドウに続き人気があります。市内では主に、丸玉の「桃太郎」「ごほうび」、先がとがった「ファーストトマト」、糖度が高い「フルーツトマト」、ミニトマト類などが栽培されています。

トマト栽培を始めて33年という勢^せ茂^{しげ}治^じさん(57歳・鯨井)は、糖度が高くコクがある、大玉の「ごほうび」を水耕栽培しています。「有機質の栄養を使うことがこだわり。また、トマトの状態を見ながらハウス内の温度を調節



花の形は、星のよう

することが大切」と話します。ビタミンAやビタミンCのほか、抗酸化作用のあるリコピン



「苦勞して育てた甘いトマトを、皆さんに食べてもらいたい」と勢^せ茂^{しげ}さん

を多く含むトマト。生のままはもちろん、熱を加えると甘みが増すため、スープやパスタなどにも使うことができます。その真っ赤な色で、食卓に彩りを添えてみませんか。

編集後記

どんぐり

川越駅東西自由通路で、写真を撮っていたときのこと。「一番街へ行くには、どのバスに乗ったらいいでしょうか」と、四、五組の方に聞かれました。時刻表と経路図を見ながら一緒に調べ、無事案内できました。観光の玄関口の一つでもある同駅から、蔵造りの町並みがある札の辻方面に向けて多くのバスが発車。どのバスが先に発車するのか、慣れていないと戸惑う方も……。

3月下旬、同駅東口に、東武バスの発車案内板が設置されました(詳しくは17ページ)。表記は日本語と英語。外国籍の方にも分かりやすくなっています。春休みで市街地に遊びに行くのでしょうか、案内板の前で「これ、すごく便利だね」と女の子たちが話していました。時間を有効に使えるのももちろん、観光などで初めてバスを利用する方にとっても、心強い味方になってくれそうです。